

# 平成20年9月第3回幸田町議会定例会 報告

## 議会報告 9月定例会

平成20年9月定例会は、9月1日に召集され26日まで開催されました。単行8件、補正予算関係8件、決算認定関係9件、追加1件、議員提出4件の各議案、計30件が上程され、原案通り可決されました。陳情1件を処理。(下記に、主な議案を抜粋し記載します。)

### ●幸田町住民広場の設置及び管理に関する条例の一部改正について

●幸田町須美に住民広場の設置することについて(平成20年10月1日から施行)

### ●財産の取得について

●水槽付ポンプ自動車 型1台の更新について(42,472,500円・平成21年2月27日納入)

### ●平成20年度幸田町一般会計補正予算

●平成20年度幸田町一般会計補正予算における、予算認定について。

### ●平成19年度幸田町一般会計歳入歳出決算認定について

●平成19年度幸田町一般会計歳入歳出における、決算認定について。



陳情は、「学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める陳情書」を採択しました。

## 「さこう弘康」の一般質問

H20年9月4日 13:00～

### Q1: シニア世代対策は待たなし

今後、大量のシニア世代が定年退職し地域に帰ってくる。地域で生き生きと暮らしていくため生きがい対策は行政の大きな課題だ。以下を問う。

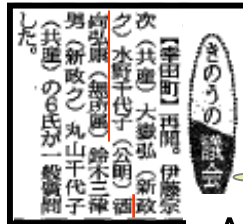
団塊の世代の各年齢別人数は。

「シニアの生きがい」に関する相談の窓口対応は。

「シニア活動センター」機関の新設を。

60歳の対象者に「シルバー・スクール拡大版」の催しを。

農地と農作業をつなげ「援農ボランティア」事業化を。



団塊の世代が大量に定年を迎え地域に帰ってきます。

### A1: 行政として後押し施策を検討

昭和22年生れ・23年生れ・24年生れは、それぞれ582人、617人、588人です。(参考:今年の成人式対象者は、447人)生涯学習事業の一つとして開設コースに合わせ取り組む。生きがい対策として有効と考える。NGOや民間ボランティアが組織されるのも一つの方法だ。先進地を参考に事業展開を考えていく。シニアの労力を生かしていく方法を検討する。

### Q2: シルバー事業支援の考えは

シニア世代の活用は、公共サービスの民間開放・経費削減に大きな力となることが考えられる。以下を問う。

「シルバー人材センター」の会員数と推移は。

町からの仕事の発注は、事業収入の何%か、年間の契約額と受注件数は。

「シルバー人材バンク」事業の進捗状況は。

知恵と工夫で新規雇用開拓を。

今後の行政の関り、支援の考え方は。



### A2: 人材育成と組織運営を支援する

平成20年度末時点、345人。5年間は横ばい。年間で460件、全体の26%。金額では9720万円、全体の3%。平成19年度に人材バンク及び適性就業担当として嘱託職員を1名雇用した。町内120社、事業所等を回ったが、新規雇用開拓はなし。生き生きと趣味や仕事やボランティアに参加できる条件を創り出す。組織の体制充実をはかり人材育成と組織運営を支援していく。

## H20年8月末豪雨 幸田町にも大きな被害をもたらしました。



8月28日夜間からの豪雨により、町内では河川の決壊、床下・床上の浸水被害が確認されています。29日早朝まで局地的な豪雨に襲われ、道路や鉄道も一時マヒし、菱池の広田川の堤防が決壊しました。2日間の総雨量は、337.5mmあり、時間当たりの最大雨量は、29日の1:00-2:00の間で116.0mmを記録し、農地やその周辺に甚大な被害を及ぼしました。住民が、安心できる防災対策は「待ったなし！」

- ・災害対策本部設置 8/29 0:06 ~災害対策本部廃止 8/30 22:00
- ・自衛隊派遣要請 8/30 16:54 ~自衛隊派遣要請解除 8/30 21:10

・災害発生状況等の速報値 (8/31 15:00現在)

- ・床上浸水- 24世帯
- ・田畑冠水- 212ヶ所
- ・道路損壊- 72ヶ所
- ・河川破堤- 1ヶ所
- ・床下浸水- 61世帯
- ・文教施設- 5ヶ所
- ・道路冠水- 26ヶ所
- ・崖崩れ - 1カ所

避難人数 3ヶ所で40人(25世帯)

- ・消防職員出動の延べ人数 45人
- ・消防団員出動の延べ人数 77人

被害総額: 約9億6,610万円

被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。



目の前に迫る増水した広田川



水位の後ろが残る工場のカベ



溢れ出た水で削りとられた路面



水の引いた稲田

## 「STOP! THE 格差社会」キャンペーン街頭宣伝活動に参加。 2008/09/08

9/8(月)連合愛知の「STOP!THE 格差社会」キャンペーン「今こそ政策と政治の転換を!」の取り組みとして街頭宣伝活動を、朝7:30より東岡崎駅前で行いました。早朝より中地協の役員と関係議員が、キャンペーン用チラシとポケットティッシュを通勤のみなさんに配布しました。安心して働けるために労働者派遣法を労働者保護の視点から見直しが必要です。

連合愛知のホームページ <http://www.rengo-aichi.or.jp/>



さこう弘康のホームページを見に来てください。「ご意見ご要望も受け付けています」

さこう弘康

検索

<http://www.hiro-sakou.com/index.html>